

2011年11月28日(月)

報道関係者各位

笹川平和財団(SPF)

中東イスラム政治変動講演会シリーズ第三回  
英国から見たペルシャ湾岸・アラビア半島情勢

SPF・中東イスラム基金は、英国キングス・カレッジのロリー・ミラー教授ならびにリーズ大学のクライヴ・ジョーンズ教授をお招きし12月5日(月)に講演会を開催します。

講演内容：ロリー・ミラー教授 「湾岸地域におけるアラブの春の影響」  
クライヴ・ジョーンズ教授 「イエメン情勢とアラブの春」  
日時：2011年12月5日(月) 15:00-18:00  
場所：日本財団ビル 4F 笹川平和財団会議室  
お申込み連絡先：SPF 広報担当 兵藤  
Tel. 03-6229-5456 / 080-1249-7536 E-mail: hyodo@spf.or.jp

大英帝国時代からイスラム世界と深く関わってきた英国の中東イスラム研究は膨大な蓄積を誇ります。特に現代中東研究ではフィールド・ワークを重視した多様な切り口の研究が盛んです。激動する中東を英国はどう見るのか？最新の見解を知り、中東の政治変動についての理解を深める絶好の機会です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

**ロリー・ミラー氏略歴：**アイルランド出身 1971 年生まれ。1993 年トリニティ・カレッジ・ダブリン卒業。キングスカレッジ・ロンドンにて 1994 年 軍事学科修士号、1998 年 国際史軍事学科博士号 (PhD) 取得。現在、キングスカレッジ・ロンドンにて中東・地中海研究センター長を務める。専門は中東における企業家精神と革新、EU とアラブ・イスラエル紛争、EU と GCC、中東における小国政策など。  
**著作：***Inglorious Disarray: Europe, Israel and the Palestinians since 1967* (2011), *Ireland and the Palestine Question 1948-2004* (2005) 他 共著、研究ペーパー等多数。  
**クライヴ・ジョーンズ氏略歴：**英国出身 1965 年生まれ。1987 年ティーズサイド大学卒業。1990 年イースト・アングリア大学にて国際関係修士号。1994 年ウェールズ大学 国際政治学科博士号 (PhD) 取得。現在リーズ大学 政治国際学部長。専門は中東政治および国際政治。  
**著書：***Britain and the Yemen Civil War Ministers, Mercenaries and Mandarins, Foreign Policy and the Limits of Covert Action* (2004/2010), *Soviet Jewish Aliyah: Impact and implications for Israel and the Middle East* (1992) その他、共著、研究ペーパー多数。

中東イスラム政治変動講演会シリーズ：中東での政変に対応するため、世界の中東専門家によるセミナーや研究会を定期的に開催し、中東の現状を包括的に理解することを目的としています。